

ふくやま

子育て夢プラン

福山市次世代育成支援対策推進行動計画
【後期行動計画】

概要版

みんなで
創る

ナンバーワン オンライン
子育てNo.① ONLY ①のまち
ふくやま

計画期間

2010年度(平成22年度)

2014年度(平成26年度)

1

策定の趣旨

計画の
背景と目的は？

少子化の主な原因として、結婚への価値観の変化や社会の経済環境の悪化などが考えられます。現状のままではより一層進行し、社会全体を巻き込んだ深刻な影響が予測されます。このような流れに歯止めをかけるため、本市では様々な子育て支援施策を積極的に推進してきました。

本計画は前期計画の進捗状況を点検・評価しつつ、より効果的な取組を計画的に推進するため後期計画として策定しました。

計画の
期間は？

本計画の期間は、「次世代育成支援対策推進法」に定められた10年間の後期にあたる、2010年度（平成22年度）から2014年度（平成26年度）までの5年間です。

2005年度 (平成17年度)	2006年度 (平成18年度)	2007年度 (平成19年度)	2008年度 (平成20年度)	2009年度 (平成21年度)	2010年度 (平成22年度)	2011年度 (平成23年度)	2012年度 (平成24年度)	2013年度 (平成25年度)	2014年度 (平成26年度)
前期計画期間									
				見直し	後期計画期間				

市民意見の
反映

市内に居住する0歳から小学生の子どもがいる家庭を対象にニーズ調査を実施し、さらに市民意見公募（パブリックコメント）により、幅広く意見を募りました。また、子育てに関する団体や保護者会などの代表者、学識経験者により構成される「福山市次世代育成支援対策推進懇話会」を開催し、十分な検討を行いました。

2

本市の子育てをめぐる状況

子どもをとりまく環境を理解することで、これまでの考え方や取組を見直し、今後もの確な支援を推進していきます。

人口の推移と推計(人)

年度	人口(実績値)	人口(推計値)
2003年度 (H15年度)	407,610	
2004年度 (H16年度)	420,492	
2005年度 (H17年度)	462,011	
2006年度 (H18年度)	462,775	
2007年度 (H19年度)	463,284	
2008年度 (H20年度)	463,582	
2009年度 (H21年度)	464,000	
2010年度 (H22年度)	464,000	464,000
2011年度 (H23年度)		463,000
2012年度 (H24年度)		463,000
2013年度 (H25年度)		461,000
2014年度 (H26年度)		461,000
2015年度 (H27年度)		459,000
2016年度 (H28年度)		458,000
2017年度 (H29年度)		456,000

資料：住民基本台帳各年度3月末現在 推計値：コーホート要因法

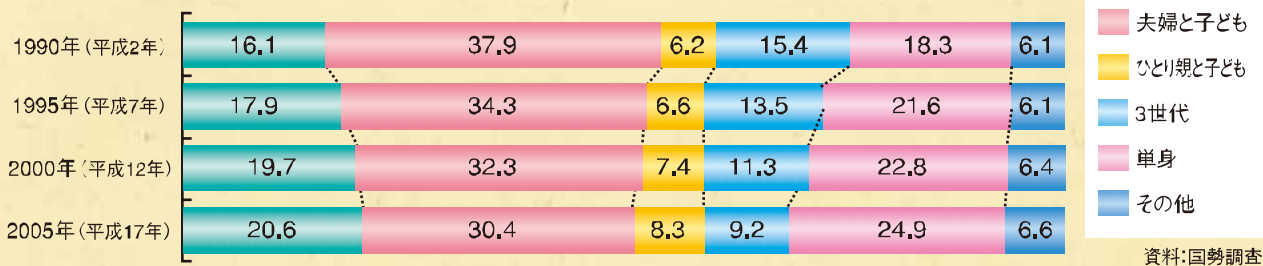
本市の人口は2008年度（平成20年度）で約46万3千人となっていますが、今後の人口推計では、長期的に緩やかな人口減少が継続すると予測されています。

1 策定の趣旨／本市の子育てをめぐる状況

2 本市の子育てをめぐる状況

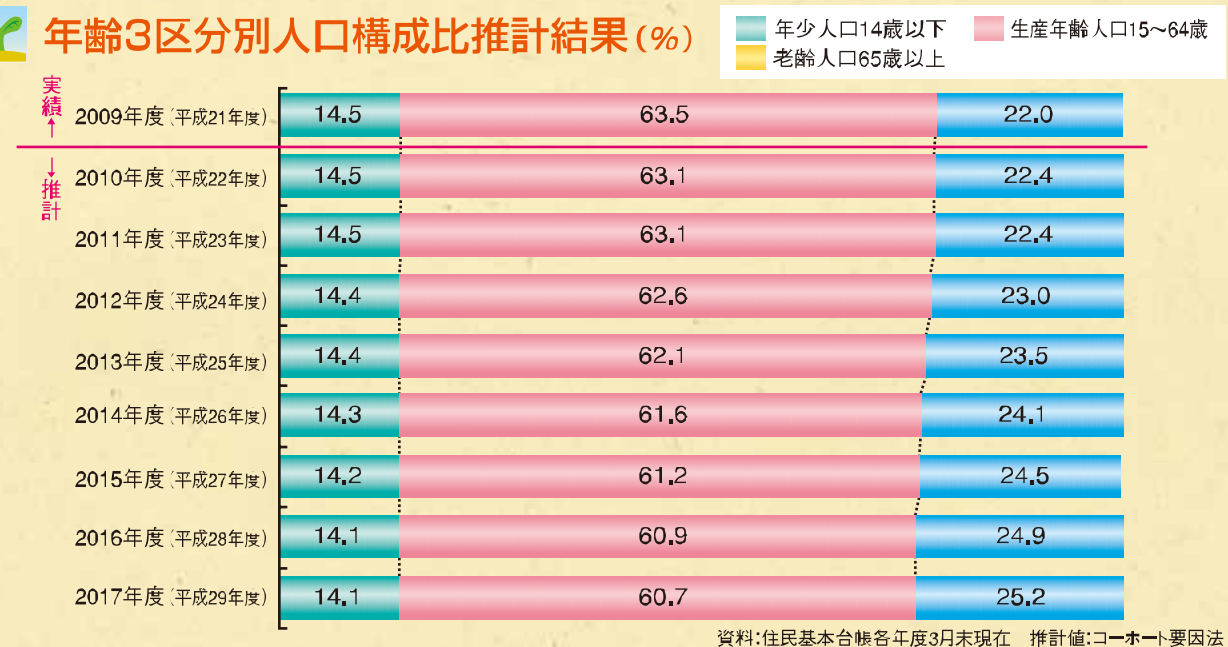


家族累型別割合の推移 (%)



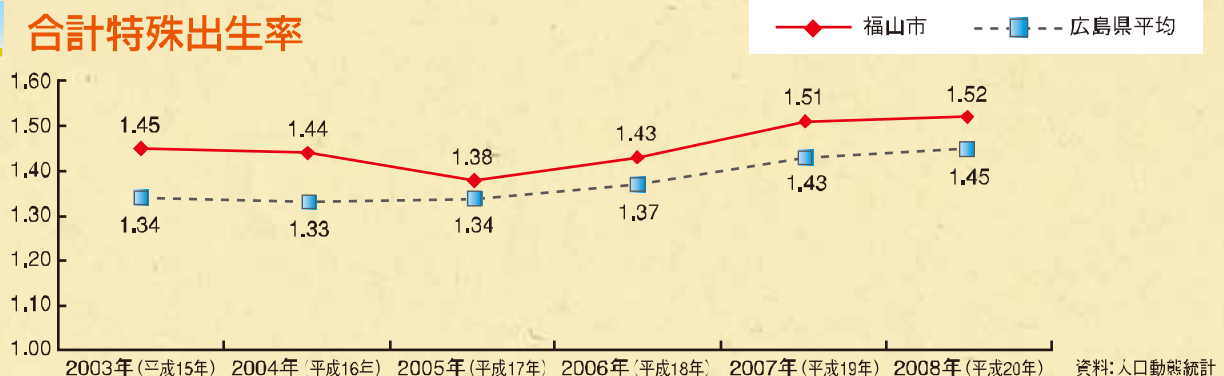
「夫婦のみ」、「ひとり親と子ども」、「単身」世帯が増加傾向にあるのに対し、「夫婦と子ども」、「3世代」世帯は減少傾向にあります。

年齢3区分別人口構成比推計結果 (%)



年齢別の構成比で見ると、14歳以下の年少人口は今後も緩やかに減少する一方、高齢人口は増加を続け、2017年度(平成29年度)あたりから25%を超えると予測されます。年少人口の減少に比べ、高齢人口の増加の方が顕著です。

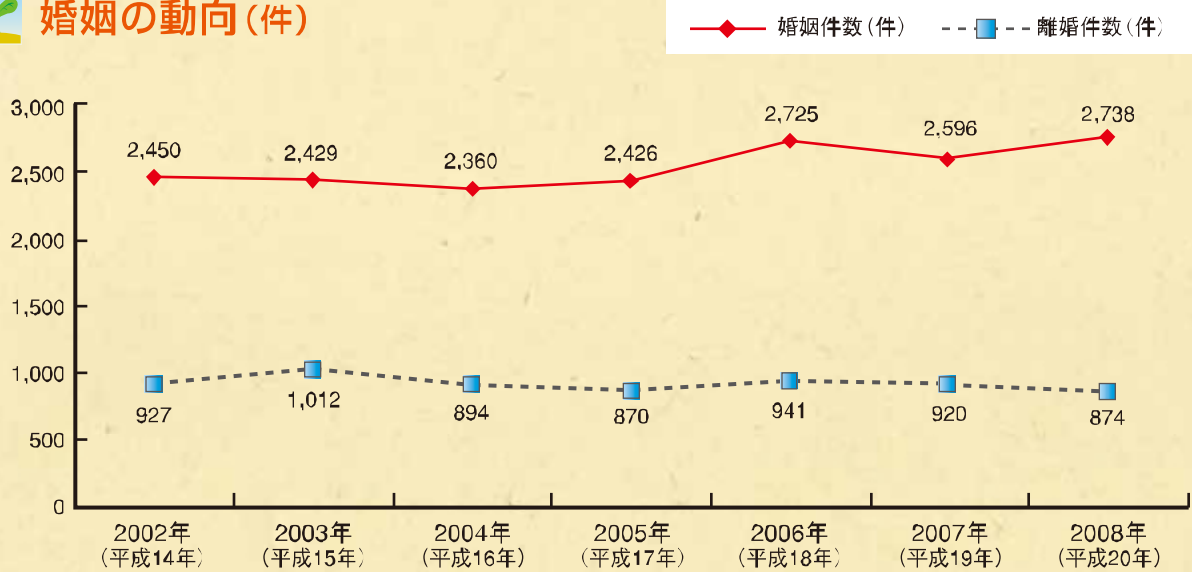
合計特殊出生率



合計特殊出生率は2005年(平成17年)までは減少基調で推移してきましたが、その後は増加に転じ、2008年(平成20年)では1.52となっており、広島県全体平均を上回っています。

2 本市の子育てをめぐる状況

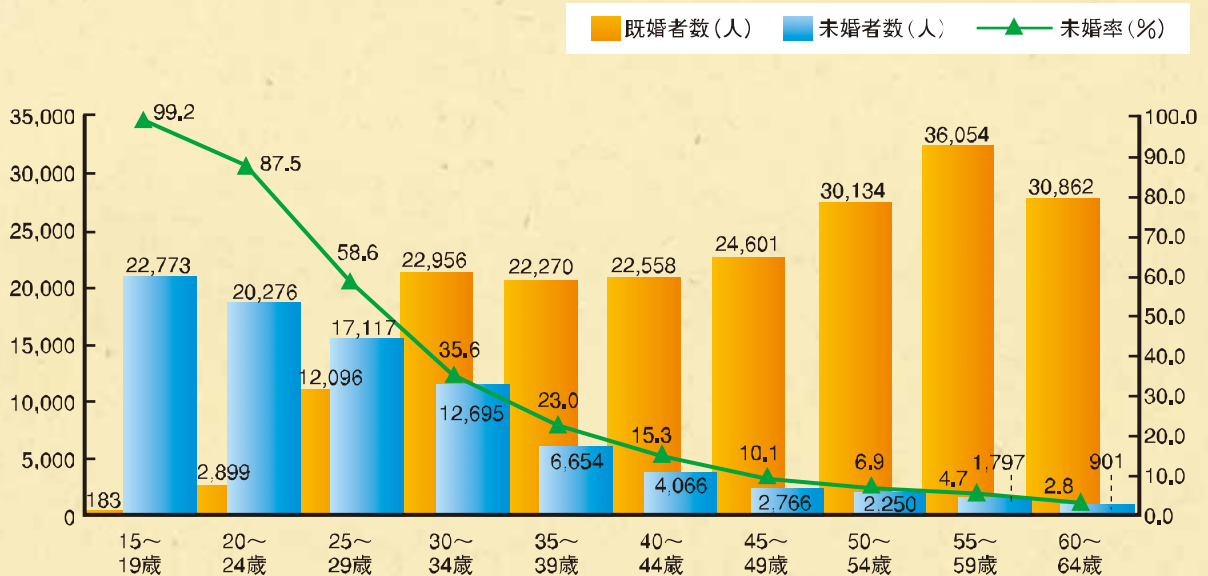
婚姻の動向(件)



資料:人口動態統計

本市の婚姻件数は、神辺町と合併した2006年(平成18年)以降、年間2,600~2,700件前後で推移しています。離婚件数については横ばい傾向となっています。

年齢別未婚・既婚者数と未婚率(人/%)



資料:2005年(平成17年)国勢調査
※離婚、死別は「既婚者数」に含んでいます

年齢別の未婚率をみると、25~29歳で58.6%で、30~34歳では35.6%となり、既婚者数と未婚者数が逆転することから、30~34歳が婚姻年齢の中心であることがうかがえます。

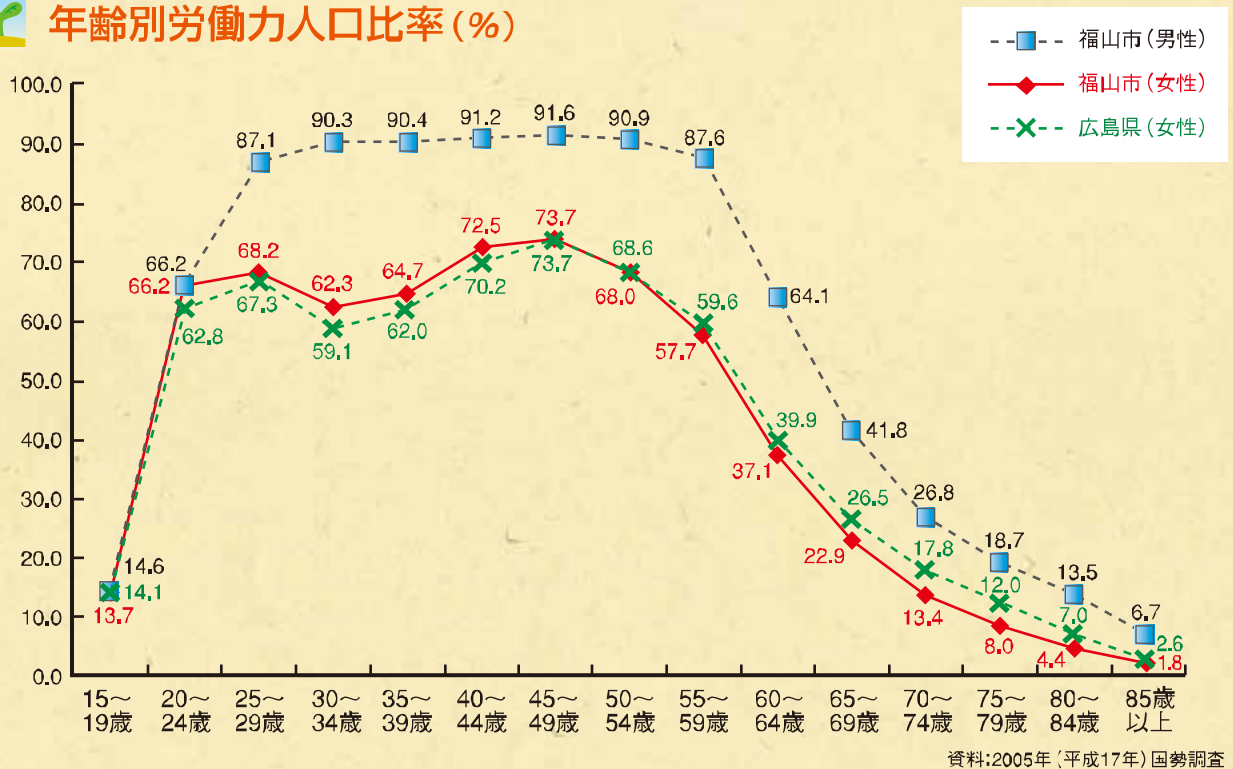


児童人口の推移と推計(人)



本市の児童数は、2008年度（平成20年度）において0～5歳児（就学前児童）が約2万6千人、6～11歳児（小学校児童）が約2万8千人となっています。いずれの年齢層も横ばいに近い傾向で推移しています。また、本計画の目標年次である2014年度（平成26年度）においては、0～5歳児が約2万5千人、6～11歳児が約2万7千人と推計されます。

年齢別労働力人口比率(%)



女性の就業率は、2005年（平成17年）国勢調査では、25～29歳及び45～49歳でそれぞれピークをむかえるM字型を示しています。

2 本市の子育てをめぐる状況



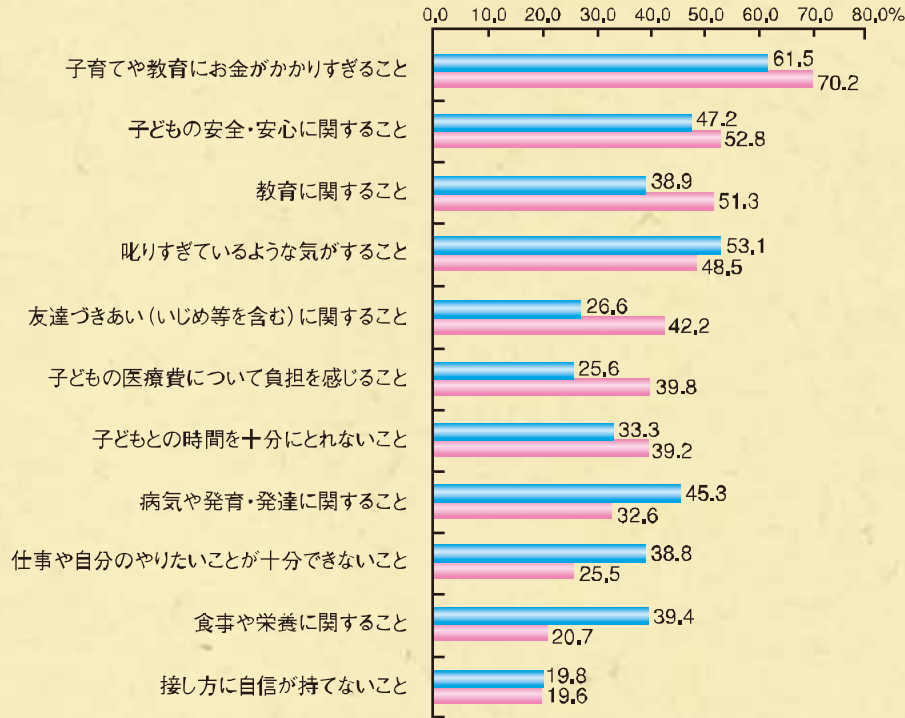
ニーズ調査結果



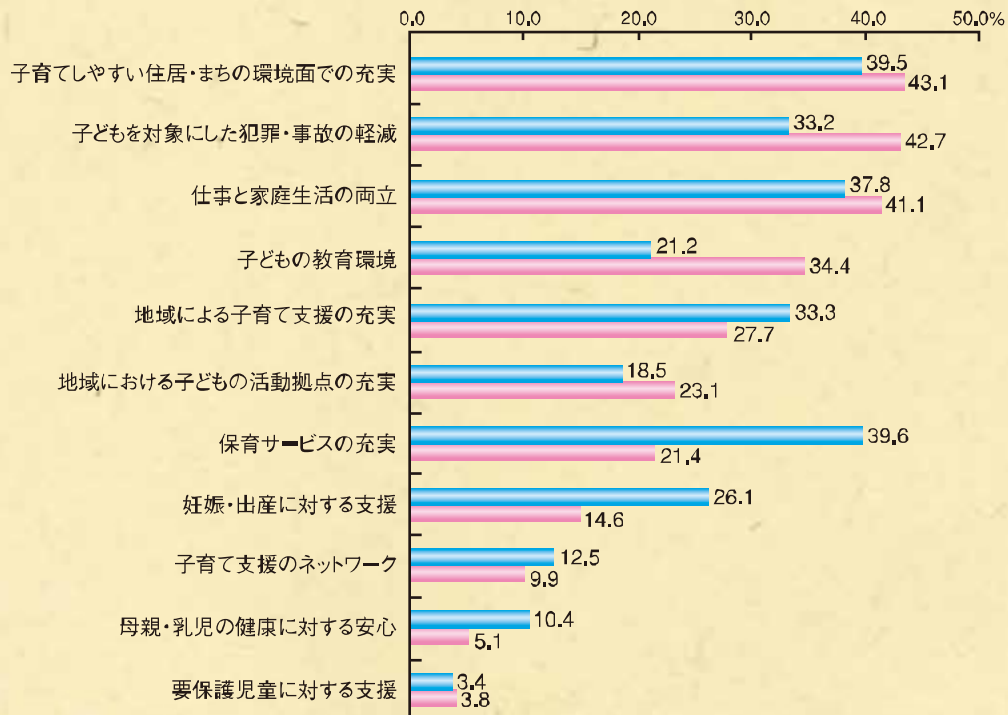
■ 就学前児童の保護者(%) ■ 小学校児童の保護者(%)

※回答が多かったものを掲載

日常の悩み事、心配事は?(%)

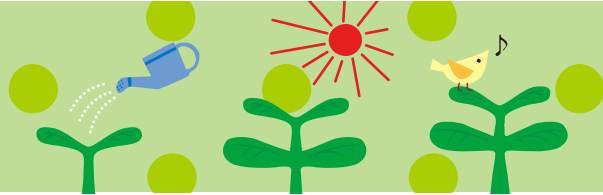


どのような支援・対策が有効と感じるか(%)



資料:2009年(平成21年)2月に福山市実施





少子高齢化の社会的背景



- 核家族世帯・ひとり親世帯の増加
- 結婚に対する価値観の変化
- 未婚化・晩婚化の進行
- 社会経済情勢の悪化



前期 行動計画策定時の 課題

- 子育てへの孤立感、不安や悩みの増大
- 子育てにかかる経済的、精神的負担感の増大
- 仕事と子育ての両立の困難さ

前期 行動計画期間の 取組

- 地域の子育て力の向上
- 安心して子どもを産み育てられる環境づくり
- 地域住民すべてが生き生きと心豊かに暮らすことができる子育て環境づくり

ヤッター!



前期 成果が出た点

- 家庭、地域、行政が一体となった子育て支援策
- 待機児童ゼロの実現(継続)
- 子どもを含めた人口が横ばいで推移
- 個別事業の着実な推進

ガンバルゾ!



後期 今後の取組

- 子育てへの孤立感、不安や悩みの増大
- 子育てにかかる経済的、精神的負担感の増大
- 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現

≡ 総合力の子育て支援 ≡

みんなで
創る

ナンバーワン オンリーワン
子育てNo.1 ONLY 1のまち
ふくやま

後期 本市の行動計画の

取組

- 仕事と家庭生活の両立に向けた多様な保育ニーズの変化への対応
- 地域の子育て力の向上
- 安心して子どもを産み育てられる環境づくり
- 地域住民すべてが生き生きと心豊かに暮らすことができる子育て環境づくり
- 援助を必要とする子育て家庭(障がい児、ひとり親家庭など)への支援策の強化

子育て家庭やそれを取り巻くすべての地域住民が、ともに子育てに喜びを感じ、生き生きと心豊かに暮らすことのできるまちづくりを引き続き推進します。

みんなで創る

ナンバーワン

オンリーワン

子育てNo.1 ONLY 1のまち ふくやま



協働の花

協働

家庭

- 家族の愛情によるきずなの形成
- 家庭の教育力の向上



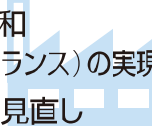
地域

- 子育て家庭に対する地域全体での見守り
- イベントや体験活動による地域のきずなの強化
- 地域の子育て力の向上



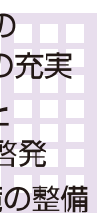
企業

- 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現
- 男女の働き方の見直し



行政

- 母子保健事業や各種の子育て支援事業などの充実
- 事業主に対する仕事と生活の両立のための啓発
- 協働による子育て環境の整備



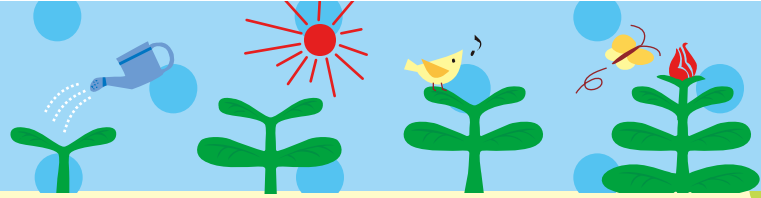
基本目標

みんなで創る
新しい生命に出会い
育てる幸せを
実感できるまち

みんなで創る
子どもが希望をもって
いきいきと育つ
喜びのあるまち

みんなで創る
心と心で支え合う
やさしさあふれる
子育てのまち





基本方針

安心できる
母子保健の
推進



ふくっぴー

子育て家庭に
対する
支援の充実



ふくやま
生まれ

次代を担う世代の
育成



くわいちゃん

援助を必要とする
子育て家庭への
支援



オレンジリボン

子育て家庭に
やさしい
安全・安心な
生活環境の整備



ばらシンボルマーク

基本施策

1 妊娠・出産期の支援 6事業

2 乳幼児期から思春期までの保健対策 9事業

3 楽しい育児の実現 6事業

4 小児医療の充実 2事業

1 保育所その他の施設での保育サービスの充実 7事業

2 地域の多様なニーズに応えた子育て支援サービスの充実 9事業

3 子育て家庭に対する情報提供の充実 5事業

4 子育てと仕事の両立支援の推進 7事業

5 子育て家庭に対する経済的な支援 19事業

1 生きる力を育成する学校の教育環境の整備 12事業

2 家庭における教育力の向上 2事業

3 地域における教育力の向上 6事業

4 次代の親の育成 3事業

5 児童生徒の健全育成の推進 14事業

6 地域との協働による子育て支援の推進 5事業

1 児童虐待防止対策の充実 5事業

2 ひとり親家庭等の自立支援の推進 7事業

3 障がい児施策の充実 16事業

1 安全で、安心して子育てができるまちづくりの推進 5事業

2 子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進 13事業

3 子どもを取り巻く有害環境対策の推進 1事業

4 子どもの交通安全を確保するための活動の推進 3事業

基本方針 1 安心できる母子保健の推進

基本施策 1 妊娠・出産期の支援

事業	目標値
★ 1 子育て支援ボランティア事業	1-1-1 P.12
2 母子健康手帳の交付	1-1-2 —
3 妊婦一般健康診査	1-1-3 —
★ 4 訪問指導/すこやか育児サポート事業	1-1-4 P.12
★ 5 こんにちは赤ちゃん訪問事業	1-1-5 P.12
6 育児支援家庭訪問事業	1-1-6 —

基本施策 2 乳幼児期から思春期までの保健対策

事業	目標値
★ 1 乳幼児の事故防止	1-2-1 P.12
★ 2 食生活改善推進事業	1-2-2 P.12
3 離乳食講習会	1-2-3 —
★ 4 乳幼児健康相談	1-2-4 P.12
★ 5 訪問指導 すこやか育児サポート事業 ※再掲 1-1-4	1-2-5 P.12
★ 6 乳児一般健康診査、4カ月児健康診査、1歳6カ月児健康診査、3歳児健康診査	1-2-6 P.12
★ 7 予防接種	1-2-7 P.13
★ 8 思春期の保健対策	1-2-8 P.13
★ 9 学校の無煙化の推進	1-2-9 P.13

基本施策 3 楽しい育児の実現

事業	目標値
★ 1 訪問指導/すこやか育児サポート事業 ※再掲 1-1-4	1-3-1 P.12
★ 2 こんにちは赤ちゃん訪問事業 ※再掲 1-1-5	1-3-2 P.12
★ 3 乳児一般健康診査、4カ月児健康診査、1歳6カ月児健康診査、3歳児健康診査 ※再掲 1-2-6	1-3-3 P.12
4 ふくやま子育て応援センター「キッズコム」 ※後掲 2-2-1	1-3-4 —
★ 5 地域子育て支援センター事業 ※後掲 2-2-2	1-3-5 P.14
★ 6 地域全体で子育てを見守り、支え合う活動の推進 ※後掲 3-6-4	1-3-6 —

基本施策 4 小児医療の充実

事業	目標値
1 小児医療の充実	1-4-1 —
2 小児救急に関する啓発	1-4-2 —



基本方針 2 子育て家庭に対する支援の充実

基本施策 1 保育所その他の施設での保育サービスの充実

事業	目標値
★ 1 保育サービスの充実	2-1-1 P.13・14
2 保育所・幼稚園の連携、就学前教育・保育と小学校の連携	2-1-2 —
3 保育所の再整備	2-1-3 —
4 放課後児童クラブ事業 ※後掲 2-4-5	2-1-4 —
5 幼稚園での預かり保育	2-1-5 —
★ 6 短期入所生活援助事業 (ショートステイ・トワイライトステイ)	2-1-6 P.14
★ 7 ファミリー・サポート・センター事業	2-1-7 P.14

基本施策 2 地域の多様なニーズに応えた子育て支援サービスの充実

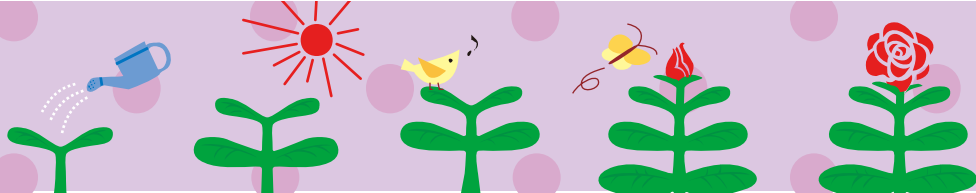
事業	目標値
1 ふくやま子育て応援センター「キッズコム」	2-2-1 —
★ 2 地域子育て支援センター事業	2-2-2 P.14
3 家庭児童相談室	2-2-3 —
4 育児支援家庭訪問事業 ※再掲 1-1-6	2-2-4 —
5 ぐりとぐら広場	2-2-5 —
★ 6 子育て支援ボランティア事業 ※再掲 1-1-1	2-2-6 P.12
★ 7 子育て支援交流事業の充実 ※後掲 3-2-2	2-2-7 P.14
8 幼稚園での子育て支援事業	2-2-8 —
★ 9 子育て支援ネットワーク活動の推進	2-2-9 P.14

基本施策 3 子育て家庭に対する情報提供の充実

事業	目標値
★ 1 こんにちは赤ちゃん訪問事業 ※再掲 1-1-5	2-3-1 P.12
2 ふくやま子育て応援センター「キッズコム」 ※再掲 2-2-1	2-3-2 —
★ 3 地域子育て支援センター事業 ※再掲 2-2-2	2-3-3 P.14
★ 4 子育て支援ネットワーク活動の推進 ※再掲 2-2-9	2-3-4 P.14
5 子育て情報誌の発行	2-3-5 —

基本施策 4 子育てと仕事の両立支援の推進

事業	目標値
1 女性雇用対策事業等	2-4-1 —
2 女性の再チャレンジ支援事業	2-4-2 —
3 学習・啓発事業	2-4-3 —
★ 4 保育サービスの充実 ※再掲 2-1-1	2-4-4 P.13・14
★ 5 放課後児童クラブ事業	2-4-5 P.14
★ 6 ファミリー・サポート・センター事業 ※再掲 2-1-7	2-4-6 P.14
7 幼稚園での預かり保育 ※再掲 2-1-5	2-4-7 —



基本施策 ⑤ 子育て家庭に対する経済的な支援

事業	目標値
1 不妊治療費助成事業	2-6-1
2 乳幼児等医療費助成	2-6-2
3 小児慢性特定疾患治療研究事業	2-6-3
4 未熟児養育医療	2-6-4
5 自立支援医療(育成医療)費	2-6-5
6 ひとり親家庭等医療費助成	2-6-6
7 重度心身障がい者医療費	2-6-7
8 幼児インフルエンザ予防接種補助事業	2-6-8
9 こども手当(児童手当)	2-6-9
10 児童扶養手当	2-6-10
11 特別児童扶養手当	2-6-11
12 障がい児福祉手当	2-6-12
13 福山市重症心身障がい者福祉年金	2-6-13
14 保育所保育料の多子軽減	2-6-14
15 幼稚園就園奨励費	2-6-15
16 就学援助費	2-6-16
17 特別支援教育就学奨励事業	2-6-17
18 情緒・聴覚・言語等障害児保護者付添交通費補助事業	2-6-18
19 母子寡婦福祉資金貸付金	2-6-19

基本施策 ② 家庭における教育力の向上

事業	目標値
1 家庭児童相談室 ※再掲 2-2-3	3-2-1
★ 2 子育て支援交流事業の充実	3-2-2 P.14

基本施策 ③ 地域における教育力の向上

事業	目標値
1 自然研修センター事業(ふくやまふれ愛ランド)	3-3-1
2 職場体験学習・インターンシップの受け入れ	3-3-2
★ 3 子どもの居場所づくり事業(放課後子ども教室の推進)	3-3-3 P.14
4 生涯スポーツの振興	3-3-4
5 ものづくり啓発事業	3-3-5
6 市立四年制大学の設置	3-3-6

基本施策 ④ 次代の親の育成

事業	目標値
1 豊かな心の育成 ※再掲 3-1-6	3-4-1
★ 2 思春期の保健対策 ※再掲 1-2-8	3-4-2 P.13
3 世代間交流事業	3-4-3

基本施策 ⑤ 児童生徒の健全育成の推進

事業	目標値
1 放課後児童クラブ事業 ※再掲 2-4-5	3-5-1
2 自然研修センター事業(ふくやまふれ愛ランド) ※再掲 3-3-1	3-5-2
3 豊かな心の育成 ※再掲 3-1-6	3-5-3
4 児童生徒の健全育成の啓発、指導	3-5-4
5 世代間交流事業 ※再掲 3-4-3	3-5-5
★ 6 子どもの居場所づくり事業(放課後子ども教室の推進) ※再掲 3-3-3	3-5-6 P.14
7 子ども議会	3-5-7
8 読書活動推進に向けた整備	3-5-8
9 子ども読書活動推進計画策定事業	3-5-9
10 こどもエコクラブ事業 <small>くわいちゃん</small>	3-5-10
11 環境出前授業	3-5-11
12 環境教育副読本の作成・配布	3-5-12
13 社会教育施設に係る入館料、観覧料の高校生以下の無料化	3-5-13
14 市立動物園	3-5-14

基本施策 ⑥ 地域との協働による子育て支援の推進

事業	目標値
★ 1 子育て支援交流事業の充実 ※再掲 3-2-2	3-6-1 P.14
★ 2 子育て支援ボランティア事業 ※再掲 1-1-1	3-6-2 P.12
3 地域住民、民間団体の子育て力の育成と協働	3-6-3
4 地域全体で子育てを見守り、支え合う活動の推進	3-6-4
5 地域ポイント制度(まちづくりパスポート事業)	3-6-5

基本方針 ③ 次代を担う世代の育成

基本施策 ① 生きる力を育成する学校の教育環境の整備

事業	目標値
★ 1 確かな学力の向上	3-1-1 P.14
★ 2 少人数指導推進支援事業	3-1-2 P.14
3 学校評価推進事業	3-1-3
4 キャリア教育推進事業	3-1-4
5 英語教育の推進	3-1-5
6 豊かな心の育成 	3-1-6
7 園芸センター農業体験	3-1-7
8 園芸センター親子農業体験教室 <small>ふくやま生まれ</small>	3-1-8
9 不登校児童生徒への取組	3-1-9
10 幼稚園・保育所の連携、就学前教育・保育と小学校の連携 ※再掲 2-1-2	3-1-10
11 公立幼稚園の再整備	3-1-11
12 北京市教育交流推進事業	3-1-12

5 具体的な事業と目標値 ★がついている項目は目標値あり

基本方針 4 援助を必要とする子育て家庭への支援

基本施策 ① 児童虐待防止対策の充実

	事業	目標値
★ 1	児童虐待防止等ネットワーク活動の推進	4-①-1 P.14
2	児童虐待防止啓発事業 (オレンジリボンキャンペーン)	4-①-2 —
★ 3	子育て支援ボランティア事業 ※再掲 ①-①-1	4-①-3 P.12
★ 4	こんには赤ちゃん訪問事業 ※再掲 ①-①-5	4-①-4 P.12
5	育児支援家庭訪問事業 ※再掲 ①-①-6	4-①-5 —

基本施策 ② ひとり親家庭等の自立支援の推進

	事業	目標値
1	ひとり親家庭自立支援給付金事業	4-②-1 —
2	ひとり親家庭等就業・自立支援センター事業	4-②-2 —
3	母子自立支援プログラム策定事業	4-②-3 —
4	母子生活支援施設	4-②-4 —
5	ひとり親家庭等相談事業	4-②-5 —
6	ひとり親家庭等への経済的支援	4-②-6 —
7	子どもの健全育成支援事業	4-②-7 —

基本施策 ③ 障がい児施策の充実

	事業	目標値
1	障がい児の教育	4-③-1 —
★ 2	特別支援教育体制推進事業	4-③-2 P.14
3	特別支援教育就学奨励事業 ※再掲 ②-⑤-17	4-③-3 —
4	情緒・聴覚・言語等障がい児保護者 付添交通費補助事業 ※再掲 ②-⑤-18	4-③-4 —
5	放課後児童クラブ事業 ※再掲 ②-④-5	4-③-5 —
6	障がい児保育	4-③-6 —
7	ことばの相談室	4-③-7 —
8	療育相談・療育支援システム	4-③-8 —
9	障がい福祉サービス等の充実	4-③-9 —
10	障がい児通園施設利用者負担軽減事業	4-③-10 —
11	重症心身障がい児(者)通園事業	4-③-11 —
12	水中活動モデル講座	4-③-12 —
13	障がい者等相談支援事業 (障がい者総合相談室・子ども発達相談室)	4-③-13 —
14	障がい児等療育支援事業	4-③-14 —
15	発達障がい児の支援	4-③-15 —
16	市立四年制大学の設置 ※再掲 ③-③-6	4-③-16 —

基本方針 5 子育て家庭にやさしい安全・安心な生活環境の整備

基本施策 ① 安全で、安心して子育てができるまちづくりの推進

	事業	目標値
1	ユニバーサルデザインの推進	5-①-1 —
2	都市公園安全・安心の取組	5-①-2 —
3	歩道整備事業	5-①-3 —
4	生活安全モデル地域の指定	5-①-4 —
5	市営住宅入居専用枠の設定	5-①-5 —

基本施策 ② 子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進

	事業	目標値
1	生活安全パトロール車による子ども見守り事業	5-②-1 —
2	地域青色防犯パトロール実施団体支援事業	5-②-2 —
3	地域における子どもや市民の 安全確保体制の支援	5-②-3 —
4	保育所の危機管理体制の確立	5-②-4 —
5	保育所、幼稚園、放課後児童クラブの 緊急通報システムの活用	5-②-5 —
6	幼稚園、学校の危機管理体制の確立	5-②-6 —
7	児童生徒安全確保対策	5-②-7 —
8	通学時安全確保対策	5-②-8 —
9	地域における危機管理体制の確立	5-②-9 —
10	通学路沿い公共施設安全対策事業	5-②-10 —
11	地域安全マップ普及推進事業	5-②-11 —
12	非行防止活動の推進	5-②-12 —
13	「こども110番の家」推進事業	5-②-13 —

基本施策 ③ 子どもを取り巻く有害環境対策の推進

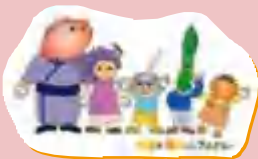
	事業	目標値
1	社会環境浄化活動の推進	5-③-1 —

基本施策 ④ 子どもの交通安全を確保するための活動の推進

	事業	目標値
1	交通安全教室	5-④-1 —
2	チャイルドシート着用の啓発	5-④-2 —
3	自転車利用者対策事業	5-④-3 —

目 標 値

事業	指標	前期現状値	後期現状値	後期目標値
子育て支援 ボランティア事業 ①-①-1	■子育て支援ボランティアの 配置	2004年度(平成16年度) 52小学校区/68小学校区	2008年度(平成20年度) 70小学校区/78小学校区	2012年度(平成24年度) すべての小学校区
訪問指導/ すこやか 育児サポート事業 ①-①-4	■妊娠・出産に満足している人	2004年度(平成16年度) —	2007年度(平成19年度) 79.6%	2012年度(平成24年度) 100%
	■妊婦の喫煙率	2004年度(平成16年度) —	2007年度(平成19年度) 12.9%	2012年度(平成24年度) 0%
	■ハイリスク児を持つ母親の 出産後の精神状態を 把握及び支援	2004年度(平成16年度) —	2007年度(平成19年度) 51.0%	—
こんにちは赤ちゃん 訪問事業 ①-①-5	■生後4カ月までの乳児のいる 家庭への訪問率	2004年度(平成16年度) —	2008年度(平成20年度) 49.6%	2010年度(平成22年度) 100%
乳幼児の事故防止 ①-②-1	■4歳までの不慮の事故死亡率 (人口10万人対)	2001年度(平成13年度) 15.3	2007年度(平成19年度) 9.1(2件)	2012年度(平成24年度) 0.0(0件)
食生活 改善推進事業 ①-②-2	■朝食を欠食する習慣のある 児童(1歳6カ月児)	2001年度(平成13年度) 9.6%	2007年度(平成19年度) 5.7%	2012年度(平成24年度) 0.0%
	■朝食を欠食する習慣のある 児童(3歳児)	2001年度(平成13年度) 10.4%	2007年度(平成19年度) 9.9%	2012年度(平成24年度) 0.0%
	■朝食を欠食する習慣のある 児童(5歳児)	—	2007年度(平成19年度) 7.4%	2012年度(平成24年度) 0.0%
	■朝食を欠食する習慣のある 児童(小学3年生)	—	2007年度(平成19年度) 4.7%	2012年度(平成24年度) 0.0%
	■朝食を欠食する習慣のある 児童(小学6年生)	—	2007年度(平成19年度) 11.9%	2012年度(平成24年度) 0.0%
	■朝食を欠食する習慣のある 児童(中学2年生)	—	2007年度(平成19年度) 20.1%	2012年度(平成24年度) 0.0%
	■朝食を欠食する習慣のある 児童(高校2年生)	—	2007年度(平成19年度) 23.0%	2012年度(平成24年度) 0.0%
	■講話会などの開催回数	2006年度(平成18年度) 各小学校1.5回	2008年度(平成20年度) 各小学校2回	各小学校2回 (中学校1回)
乳幼児健康相談 ①-②-4	■夜10時までに寝る児童 (1歳6カ月児)	2001年度(平成13年度) 50.8%	2007年度(平成19年度) 68.0%	2012年度(平成24年度) 80.0%以上
	■夜10時までに寝る児童 (3歳児)	2001年度(平成13年度) 49.3%	2007年度(平成19年度) 61.1%	2012年度(平成24年度) 80.0%以上
	■夜10時までに寝る児童 (5歳児)	—	2007年度(平成19年度) 58.3%	2012年度(平成24年度) 90.0%以上
	■夜10時までに寝る児童 (小学3年生)	—	2007年度(平成19年度) 47.4%	2012年度(平成24年度) 90.0%以上
乳児一般健康診査、 4カ月児健康診査、 1歳6カ月児健康診査、 3歳児健康診査 ①-②-6	■1歳6カ月児健康診査受診率	2001年度(平成13年度) 89.0%	2008年度(平成20年度) 91.9%	2012年度(平成24年度) 95.0%以上
	■3歳児健康診査受診率	2001年度(平成13年度) 82.4%	2008年度(平成20年度) 89.9%	2012年度(平成24年度) 90.0%以上

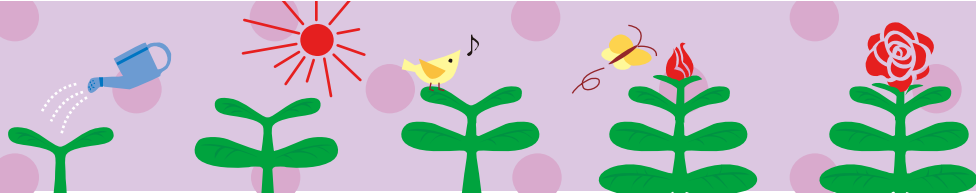


眞父さん、ぶどう母さん、
くわいくん、アスパラくん、柳ちゃん

5 具体的な事業と目標値

目 標 値

事業	指 標	前期現状値	後期現状値	後期目標値
予防接種 1-2-7	■BCG予防接種率の向上 (生後6カ月までの乳児)	—	2008年度(平成20年度) 96.9% ※1歳6ヶ月健診時に把握	2012年度(平成24年度) 95.0%以上 ※全児を対象に設定
	■麻疹の予防接種率の向上 (1歳6カ月までの児童)	2001年度(平成13年度) 70.0%	2008年度(平成20年度) 90.6% ※1歳6ヶ月健診時に把握	2012年度(平成24年度) 90.0%以上 ※全児を対象に設定
思春期の保健対策 1-2-8	■未成年者の喫煙率 (中学2年生)	2001年度(平成13年度) 1.0%	2007年度(平成19年度) 2.5%	2012年度(平成24年度) 0.0%
	■未成年者の喫煙率 (高校2年生)	2001年度(平成13年度) 11.3%	2007年度(平成19年度) 5.0%	2012年度(平成24年度) 0.0%
	■未成年者の飲酒割合 (最近1カ月内の飲酒経験が あるとした者の飲酒頻度) (中学2年生)	2001年度(平成13年度) 毎日0.0%	2007年度(平成19年度) 毎日1.7%	2012年度(平成24年度) 0.0%
		2001年度(平成13年度) 週に3日以上10.0%	2007年度(平成19年度) 週に3日以上12.1%	2012年度(平成24年度) 0.0%
		2001年度(平成13年度) 週に1日程度12.0%	2007年度(平成19年度) 週に1日程度22.4%	2012年度(平成24年度) 0.0%
	■未成年者の飲酒割合 (最近1カ月内の飲酒経験が あるとした者の飲酒頻度) (高校2年生)	2001年度(平成13年度) 毎日0.0%	2007年度(平成19年度) 毎日1.1%	2012年度(平成24年度) 0.0%
		2001年度(平成13年度) 週に3日以上5.9%	2007年度(平成19年度) 週に3日以上11.5%	2012年度(平成24年度) 0.0%
		2001年度(平成13年度) 週に1日程度23.7%	2007年度(平成19年度) 週に1日程度20.7%	2012年度(平成24年度) 0.0%
	■ストレスを感じる人の割合 (小学6年生)	2001年度(平成13年度) 43.0%	2007年度(平成19年度) 44.2%	2012年度(平成24年度) 38.0%以下
	■ストレスを感じる人の割合 (中学2年生)	2001年度(平成13年度) 51.6%	2007年度(平成19年度) 61.3%	2012年度(平成24年度) 46.0%以下
■ストレスを感じる人の割合 (高校2年生)	2001年度(平成13年度) 62.8%	2007年度(平成19年度) 73.7%	2012年度(平成24年度) 49.0%以下	
学校の無煙化の 推進 1-2-9	■小中学校の無煙化の推進	2004年11月 小学校51校 2004年11月 中学校10校	2007年度(平成19年度) 全校実施	継続 全校実施
保育サービスの 充実 2-1-1	■保育所入所児童数	2004年度(平成16年度) 11,873人	2008年度(平成20年度) 12,166人	2014年度(平成26年度) 12,300人
	■延長保育実施所数 (1時間延長)	2004年度(平成16年度) 114所	2008年度(平成20年度) 113所	2014年度(平成26年度) 101所
	■延長保育実施所数 (2時間延長)	2004年度(平成16年度) 4所	2008年度(平成20年度) 4所	2014年度(平成26年度) 13所
	■延長保育実施所数 (3時間延長)	2004年度(平成16年度) 1所	2008年度(平成20年度) 3所	2014年度(平成26年度) 4所



事業	指標	前期現状値	後期現状値	後期目標値
保育サービスの充実 2-1-1	■一時保育実施所数	2004年度(平成16年度) 72所	2008年度(平成20年度) 71所	2014年度(平成26年度) 75所
	■休日保育実施所数	2004年度(平成16年度) 6所	2008年度(平成20年度) 7所	2014年度(平成26年度) 7所
	■夜間保育実施所数	2004年度(平成16年度) 2所	2008年度(平成20年度) 2所	2014年度(平成26年度) 2所
	■病児・病後児保育実施施設数	2004年度(平成16年度) 2施設	2008年度(平成20年度) 4施設	2014年度(平成26年度) 5施設
短期入所生活援助事業 (ショートステイ・ トワイライトステイ) 2-1-6	■ショートステイ・ トワイライトステイ 実施施設数	—	2008年度(平成20年度) 2カ所	2014年度(平成26年度) 2カ所
ファミリー・サポート・ センター事業 2-1-7	■ファミリー・サポート・ センター協会員数	2004年度(平成16年度) 114人	2008年度(平成20年度) 175人	2014年度(平成26年度) 230人
地域子育て 支援センター事業 2-2-2	■実施箇所数	—	2008年度(平成20年度) 19所	2014年度(平成26年度) 25所
子育て支援ネットワーク 活動の推進 2-2-9	■子育てに関する 不安や負担感	2003年度(平成15年度) 就学前児童 60.8%	2008年度(平成20年度) 就学前児童 58.2%	2014年度(平成26年度) 減少
		2003年度(平成15年度) 小学校児童 56.1%	2008年度(平成20年度) 小学校児童 60.2%	
放課後 児童クラブ事業 2-4-5	■放課後児童クラブ 開設箇所数	2004年度(平成16年度) 75カ所	2008年度(平成20年度) 77カ所	2014年度(平成26年度) 97カ所
確かな学力の向上 3-1-1	■「基礎・基本定着状況調査」 県平均値以上の教科数の 増加	—	2008年度(平成20年度) 小学校:0科目/2科目	2011年度(平成23年度) 小学校:2科目/2科目
			2008年度(平成20年度) 中学校:0科目/3科目	2011年度(平成23年度) 中学校:1科目/3科目
少人数指導 推進支援事業 3-1-2	■校内授業研究の実施	—	2009年度(平成21年度) 1.7回/1校	2014年度(平成26年度) 2回/1校
子育て支援 交流事業の充実 3-2-2	■子育て支援交流事業	公民館で69回	2008年度(平成20年度) 全公民館で実施	2014年度(平成26年度) 全公民館で実施
子どもの居場所づくり事業 (放課後子ども教室の推進) 3-3-3	■放課後子ども教室 実施箇所数	2006年度(平成18年度) 36カ所	2009年度(平成21年度) 36カ所	2014年度(平成26年度) 全小学校区で実施
児童虐待防止等 ネットワーク活動の推進 4-1-1	■市が受けた 児童虐待相談件数	—	2008年度(平成20年度) 112件	2014年度(平成26年度) 減少
	■虐待していると思ったこと	2003年度(平成15年度) 就学前児童12.7% 小学校児童9.3%	—	—
特別支援教育体制 推進事業 4-3-2	■個別の教育支援計画の策定	—	2008年度(平成20年度) 58.5%	2011年度(平成23年度) 100%

**ふくやま
子育て応援センター
「キッズコム」**

プレイルームがあり、子育てに関する情報がいっぱいです。




**富谷公園
大型遊具**

大型遊具があり、休日はたくさんの親子連れでにぎわっています。



福山市立動物園

いろいろな動物たちとふれあえます。15歳未満の方は無料。



メモリアルパーク

いろいろな遊具があり、夏はプール、冬はスケートと年中楽しめます。




中央図書館

市民の学び・交流の場・地域の情報拠点です。




ふくやま文学館

本市や近隣市町村ゆかりの文学者たちの資料を展示しています。高校生以下は観覧料無料。



**福山市保健所
(福山すこやかセンター内)**

病気の予防や健康づくり、環境・食品衛生などの業務を行っています。



ふくやま美術館

展覧会や講座など多彩な活動をしています。高校生以下は観覧料無料。



ばら公園

280種5,500本のばらが咲き誇っています。



福山城博物館

福山の歴史と文化を伝える資料を展示しています。高校生以下は観覧料無料。



**緑町公園屋内競技場
「ローズアリーナ」**

いろいろなスポーツ教室などを開催しています。夏はプールになります。



**ふくやま
芸術文化ホール
「リーデンローズ」**

大・小ホールでいろいろな催し物を開催しています。



**自然研修センター
「ふくやまふれ愛ランド」**

研修・スポーツ・宿泊施設やキャンプ場などがあります。



ファミリーパーク

大型遊具とキャンプ場があり、シカやクジャクを飼育しています。




福山市次世代育成支援対策推進行動計画【後期行動計画】(概要版)

発行日:2010年(平成22年)3月

発行:福山市(〒720-8501 福山市東桜町3番5号)

ばらのまち ふくやま

検索

<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/>